

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 放課後等デイサービス スマイル		
○保護者評価実施期間	7年 1月 4日		7年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 5名	(回答者数) 3名	
○従業者評価実施期間	7年 1月 4日		7年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5名	(回答者数) 5名	
○事業者向け自己評価表作成日	7年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	土曜日、日曜日、祝祭日の利用が可能。	土曜日は自分のやりたい遊びを自由に友達と遊ぶ事が出来る。日曜日はが外出支援としてソーシャルワークをメインに考え、電車やモノレールなどの公共機関を使用したり遊園地などや、距離のある公園。映画館などに出掛ける。また月1回位にクッキングを行います。	宿泊体験なども今後考えていきたい
2	曜日などでの固定の療育ではなく、当日の参加者を確認してからの運動療育メニューを決めている。	児発と放デイがあるので二手に分かれて療育をしたり、合同で行ったり、異年齢交流の場なりのプログラム構成がある。	場所を変えての個別指導。
3	月1で制作作業を行っている。	指先の作業や集中力の向上。季節感を感じ完成の達成感を得る事が出来る。	年に数回の大きな作品作りをしたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	室内の運動療育の為、高さが無いのでバスケットなどは難しい。	縄跳び(大縄)や球技は近隣の公園で行っている。	地域の場所(公民館)などを借りての療育も考えている。
2			
3			